学校番号	407

令和５年度　芸術科

教科	書道	科目	書道Ⅲ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	「書Ⅲ」（教育図書）						
副教材等	必要に応じ、独自教材を授業担当者が作成して配付						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

「書道Ⅰ」、「書道Ⅱ」で学習したことの応用・発展的な内容の学習を実施します。
特に、「書道Ⅰ」、「書道Ⅱ」では扱うことが困難であった学習内容（作品寸法が大きなもの、文字数が多いもの）を取り入れ、学習した成果を学校内外で発表することにより、充実感、達成感を味わうことができればと考えています。

2　学習の到達目標

書道の幅広い活動を通じて、「書道Ⅰ」および「書道Ⅱ」で学習したことへの理解を深め、主体的かつ能動的に書道の活動に取り組み、書道を愛好する心情をさらに深め、心豊かな生活を創造していく意欲と態度を身に付けることによって、書道文化への理解を図る。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:書への関心・意欲・態度	b:書表現の発想や構想の能力	c:創造的な書表現の技能	d:鑑賞の能力
観点の趣旨	書の創造的活動の喜びを味わい、書の伝統と文化に関心をもって、主体的に表現や鑑賞の創造的活動に取り組もうとする。	書表現の諸要素を感受し、感性を働かせながら、自らの意図に基づいて構想し、表現を工夫している。	創造的な書表現をするために、書の効果的な表現の技能を身に付け表している。	文字や書の伝統と文化について幅広く理解し、その価値を考え、書のよさや美しさを創造的に味わっている。。
評価方法	ワークシート 制作の状況（態度） 鑑賞活動やグループワークの状況 など	ワークシート 制作記録 学習期間中の作品 完成作品 振り返り作文 など	小テスト 学習期間中の作品 完成作品 など	ワークシート 制作記録 発言内容 感想用紙 など
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	ガイダンス	今年度の授業内容について その他連絡・指示	○				a:書道Ⅲの授業内容に対する興味・関心 b:作品制作への興味・関心 c:今までに学習したことがらに対する理解 d:教科書等参考資料に対する興味・関心	ワークシートへの記入やその他による
1学期	篆刻」の学習	「篆刻」の学習＜1＞ ①名前印 ②イニシャル印 ①～③について検字および草稿の作成	○	○	○	○	a:篆刻に関する興味・関心 b:朱文・白文の選択とその効果の理解 c:篆刻の技法に関する理解 d:篆刻の美的要素に対する興味・関心	ワークシート 制作の状況(態度)、制作記録
1学期	作品」制作の学習1	「半紙作品・ミニ作品の制作」 ①漢字の書(一字書) 自宅に飾る書道作品として制作する ②仮名の書(栞) ひらかな言葉による感謝の気持ちを表す栞を作り、交換する ③漢字仮名交じりの書 (短文による小作品) 半紙または半紙より小さい作品を作り、校内に展示する	○	○ ○ ○	○	○	a:各自の生活空間を飾る作品や読書の際に使用する栞などの実用品を作ることに対する興味・関心 b:自身のイメージを、書道作品制作を通じて取り入れていくことができるか c:用具・用材の適切な使い方ができているか d:作品を批評しあう中で他者に対する理解ができているか	ワークシート 制作の状況(態度)制作記録 学習期間中の作品 完成作品 振り返り作文 発言内容 感想用紙 鑑賞活動やグループワークの状況 など
1学期	篆刻」の学習	「篆刻」の学習＜2＞ ①氏名印 ②イニシャル印 ③名印 ①～③について草稿の完成および印材への布字	○	○	○	○	a:篆刻に関する興味・関心 b:朱文・白文の選択とその効果の理解 c:篆刻の技法に関する理解 d:篆刻の美的要素に対する興味・関心	ワークシート 制作の状況(態度)、制作記録

1学期	漢字の書」の学習	「臨書作品」制作＜1＞ 教科書等に掲載されている法帖（「漢字の書」の学習分野）から各自が選択したものを半切画仙紙に臨書して作品制作を行う 書体は自由 文字数は30文字程度まで	○	○	○	○	a：積極的に臨書しようとする意欲 b：半切画仙紙に作品として臨書するための工夫や努力の度合い c：臨書する法帖に対する技法の確かさ d：臨書する法帖への観察眼	ワークシート 制作の状況（態度）制作記録 学習期間中の作品 完成作品 振り返り作文 発言内容 感想用紙 鑑賞活動やグループワークの状況 など
1学期	篆刻の学習」	「篆刻」の学習＜3＞ ①氏名印 ②イニシャル印 ③名印 ①～③について印材への布字完了、一部は刻印	○	○	○	○	a：篆刻に関する興味・関心 b：朱文・白文の選択とその効果の理解 c：篆刻の技法に関する理解 d：篆刻の美的要素に対する興味・関心	ワークシート 制作の状況（態度）、制作記録
1学期	2学期に向けて	「漢字仮名交じりの書」作品制作学習のための言葉作り 100文字を超え、200文字までの文章作り （上記は夏休み課題とする）	○				a：板書、口頭説明を適切に記録し、言葉つくりの条件を理解することができるか、自身の言葉を作品として書くことへの興味・関心・意欲	ワークシートへの記入やその他による
2学期	篆刻の学習」	「篆刻」の学習＜4＞ ①氏名印 ②イニシャル印 ③名印 ①～③について刻印・補刀を完了し、完成	○	○	○	○	a：篆刻に関する興味・関心 b：朱文・白文の選択とその効果の理解 c：篆刻の技法に関する理解 d：篆刻の美的要素に対する興味・関心	ワークシート 制作の状況（態度）、制作記録

2学期	漢字の書」の学習	「臨書作品」制作＜2＞ 教科書等に掲載されている法帖(「漢字の書」の学習分野)から各自が選択したものを半切画仙紙に臨書して作品制作を行う 書体は自由 文字数は30文字程度まで ①各自が選択した法帖の確認と練習 ②作品として書く部分の決定 ③作品制作	○	 ○	 ○ ○	 ○	a:積極的に臨書しようとする意欲 b:半切画仙紙に作品として臨書するための工夫や努力の度合い c:臨書する法帖に対する技法の確かさ d:臨書する法帖への観察眼	ワークシート 制作の状況(態度)制作記録 学習期間中の作品 完成作品 振り返り作文 発言内容 感想用紙 鑑賞活動やグループワークの状況 など
2学期	漢字仮名交じりの書の学習」	「漢字仮名交じりの書」作品制作学習のための言葉作り 100文字を超え、200文字までの文章作り 提出された課題の返却 → これを生徒は変更･訂正	○				a:板書、口頭説明を適切に記録し、言葉つくりの条件を理解することができるか、自身の言葉を作品として書くことへの興味・関心・意欲	ワークシートへの記入やその他による
2学期	漢字の書」の学習	「臨書作品」制作＜3＞ 教科書等に掲載されている法帖(「漢字の書」の学習分野)から各自が選択したものを半切画仙紙に臨書して作品制作を行う 書体は自由 文字数は30文字程度まで ①作品として書く部分の決定(最終確定) ③作品制作	○	 ○ ○	○	○	a:積極的に臨書しようとする意欲 b:半切画仙紙に作品として臨書するための工夫や努力の度合い c:臨書する法帖に対する技法の確かさ d:臨書する法帖への観察眼	ワークシート 制作の状況(態度)制作記録 学習期間中の作品 完成作品 振り返り作文 発言内容 感想用紙 鑑賞活動やグループワークの状況 など

2学期	漢字仮名交じりの書の学習」	「漢字仮名交じりの書」の学習 作品制作＜1＞ ①様々な用紙寸法への試書 半切、半切1/4、半切1/3、 半切1/2、全紙1/3 ②用紙寸法の選択 候補として二種類に絞る ③布置・章法を中心とする書 道表現の工夫 ④中間批評会	○	○	○	○	a:作品制作への積極的な意欲 b:作品表現を行うための創意工夫 c:選んだ言葉と適切な作品寸法の選択 d:自身の意見と他者の意見を踏まえてさらに作品を向上させようとするあり方	ワークシート 制作の状況 (態度)制作 記録 学習期間中の作品 完成作品 振り返り作文 発言内容 感想用紙 鑑賞活動やグループワークの状況 など
2学期	漢字の書の学習」	「臨書作品」制作＜4＞ 教科書等に掲載されている法帖(「漢字の書」の学習分野)から各自が選択したものを半切画仙紙に臨書して作品制作を行う 書体は自由 文字数は30文字程度まで ①作品制作	○	○	○	○	a:積極的に臨書しようとする意欲 b:半切画仙紙に作品として臨書するための工夫や努力の度合い c:臨書する法帖に対する技法の確かさ d:臨書する法帖への観察眼	ワークシート 制作の状況 (態度)制作 記録 学習期間中の作品 完成作品 振り返り作文 発言内容 感想用紙 鑑賞活動やグループワークの状況 など
2学期	漢字仮名交じりの書の学習」	「漢字仮名交じりの書」の学習 作品制作＜2＞ ①用紙寸法の選択 候補として二種類に絞る ②布置・章法を中心とする書 道表現の工夫 ③中間批評会		○	○	○	a:作品制作への積極的な意欲 b:作品表現を行うための創意工夫 c:選んだ言葉と適切な作品寸法の選択 d:自身の意見と他者の意見を踏まえてさらに作品を向上させようとするあり方	ワークシート 制作の状況 (態度)制作 記録 学習期間中の作品 完成作品 振り返り作文 発言内容 感想用紙 鑑賞活動やグループワークの状況 など

2学期	漢字の書の学習」	「臨書作品」制作＜5＞ 教科書等に掲載されている法帖(「漢字の書」の学習分野)から各自が選択したものを半切画仙紙に臨書して作品制作を行う 書体は自由 文字数は30文字程度まで ①作品制作	○	○	○	○	a:積極的に臨書しようとする意欲 b:半切画仙紙に作品として臨書するための工夫や努力の度合い c:臨書する法帖に対する技法の確かさ d:臨書する法帖への観察眼	ワークシート 制作の状況(態度)制作記録 学習期間中の作品 完成作品 振り返り作文 発言内容 感想用紙 鑑賞活動やグループワークの状況 など
2学期	漢字仮名交じりの書の学習」	「漢字仮名交じりの書」の学習作品制作＜3＞ ①用紙寸法の確定(最終) ②布置・章法を中心とする書道表現の工夫 ③中間批評会	○	○	○	○	a:作品制作への積極的な意欲 b:作品表現を行うための創意工夫 c:選んだ言葉と適切な作品寸法の選択 d:自身の意見と他者の意見を踏まえてさらに作品を向上させようとするあり方	ワークシート 制作の状況(態度)制作記録 学習期間中の作品 完成作品 振り返り作文 発言内容 感想用紙 鑑賞活動やグループワークの状況 など
2学期	漢字仮名交じりの書の学習」	「漢字仮名交じりの書」の学習作品制作＜4＞ ①用紙寸法の確定(最終) ②布置・章法を中心とする書道表現の工夫 ③中間批評会	○	○	○	○	a:作品制作への積極的な意欲 b:作品表現を行うための創意工夫 c:選んだ言葉と適切な作品寸法の選択 d:自身の意見と他者の意見を踏まえてさらに作品を向上させようとするあり方	ワークシート 制作の状況(態度)制作記録 学習期間中の作品 完成作品 振り返り作文 発言内容 感想用紙 鑑賞活動やグループワークの状況 など

2学期	漢字の書の学習」 漢字仮名交じりの書の学習」	「臨書作品」制作＜6＞ 教科書等に掲載されている法帖(「漢字の書」の学習分野)から各自が選択したものを半切画仙紙に臨書して作品制作を行う 書体は自由 文字数は30文字程度まで ①作品選別のための批評会 「漢字仮名交じりの書」の学習作品制作＜5＞ ②作品選別のための批評会				○ ○ ○	d:臨書する法帖への観察眼 （臨書作品） 自身の意見と他者の意見を踏まえてさらに作品を向上させようとするあり方 （漢字仮名交じりの書作品）	ワークシート 制作の状況 （態度）制作記録 学習期間中の作品 完成作品 振り返り作文 発言内容 感想用紙 鑑賞活動やグループワークの状況 など
3学期	漢字の書の学習」 漢字仮名交じりの書の学習」	「臨書作品」制作＜7＞ 教科書等に掲載されている法帖(「漢字の書」の学習分野)から各自が選択したものを半切画仙紙に臨書して作品制作を行う 書体は自由 文字数は30文字程度まで ①最終作品制作 「漢字仮名交じりの書」の学習作品制作＜6＞ ②最終作品制作		○ ○			a:積極的に臨書しようとする意欲 b:半切画仙紙に作品として臨書するための工夫や努力の度合い c:臨書する法帖に対する技法の確かさ d:臨書する法帖への観察眼 a:作品制作への積極的な意欲 b:作品表現を行うための創意工夫 c:選んだ言葉と適切な作品寸法の選択 d:自身の意見と他者の意見を踏まえてさらに作品を向上させようとするあり方	ワークシート 制作の状況 （態度）制作記録 学習期間中の作品 完成作品 振り返り作文 発言内容 感想用紙 鑑賞活動やグループワークの状況 など

3学期	漢字の書の学習」 漢字仮名交じりの書の学習」	「臨書作品」制作＜7＞ 教科書等に掲載されている法帖(「漢字の書」の学習分野)から各自が選択したものを半切画仙紙に臨書して作品制作を行う 書体は自由 文字数は30文字程度まで ①最終作品選別 「漢字仮名交じりの書」の学習作品制作＜6＞ ②最終作品選別		○ ○		○ ○	a:積極的に臨書しようとする意欲 b:半切画仙紙に作品として臨書するための工夫や努力の度合い c:臨書する法帖に対する技法の確かさ d:臨書する法帖への観察眼 a:作品制作への積極的な意欲 b:作品表現を行うための創意工夫 c:選んだ言葉と適切な作品寸法の選択 d:自身の意見と他者の意見を踏まえてさらに作品を向上させようとするあり方	ワークシート 制作の状況(態度)制作記録 学習期間中の作品 完成作品 振り返り作文 発言内容 感想用紙 鑑賞活動やグループワークの状況 など
3学期	1年間のまとめ	今年度「書道Ⅲ」の振り返り 学習内容全般を通じてのまとめと受講生徒間の交流会	○				a:書道を３年間選択履修したことについての生徒の振り返りを中心に授業を行う。この際には、生徒作品を展示するなどして最終学年の取り組みが明確になるようにする。	ワークシートへの記入やその他完成作品 振り返り作文 発言内容 感想用紙 鑑賞活動やグループワークの状況による

※　表中の観点について　a:　書への関心・意欲・態度　　b:　書表現の構想と工夫
c:　創造的な書表現の技能　　d:　鑑賞の能力

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。